

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-01-06-02
事務事業名	人権教育推進事業（学校教育課）		
	根拠法令・要綱等	岡山県人権教育推進プラン外	
事業開始年度			
総合計画	大項目 基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり	問合せ先
	中項目 基本施策	未来を支える人材を育むまちづくり	担当課（室）
	小項目 施策	小・中学校	職・氏名
			指導係長・小郷康弘
			電話
			64-1840

事業の実施	
対象（誰・何に対して）	幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教職員
目的（何のために）	幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教職員を対象に研修会等を実施することで教職員の理解を深め、人権教育の充実を図る。
行政活動（どのような方法で）	備前市人権教育研究会の実施する研修会や研修講座の開催に係る補助金の支出。
事業の意図する成果（どのような状態にしたいのか）	市内教職員が自ら研修を実施し、人権意識を高め、人権問題についての理解を深めることができる。

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	研究会会員数	人	357	295	306
	研修会・講座参加延べ人数	人	276	214	81
	研修会・講座実施回数	回	5	4	4
事業費	直接事業費		150	120	120
	人件費	千円	415	505	100
	事業費計		565	625	220
財源	国県支出金				
	受益者負担	千円			
	一般財源		565	625	220
	必要人員	人	0.05	0.05	0.01
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	研修会・講座参加人数	説明	研修会や講座に参加した教職員の延べ人数		
	結果指標量	人	276	214	81
	対前年比	%	-	77.5%	37.9%
	活動コスト	円	565,000	625,000	220,000
	単位当たりコスト	円	2,047	2,921	2,716
結果指標	研修会・講座実施回数	説明	研修会や講座を実施した回数		
	結果指標量	人	5	4	4
	対前年比	%	-	80.0%	100.0%
	活動コスト	円	565,000	625,000	220,000
	単位当たりコスト	円	113,000	156,250	55,000

事業の成果			
成果指標名	研修会・講座等延べ参加率	式又は説明	研修会・講座等参加人数 / 会員数 × 100
成果指標量	17年度	18年度	19年度
	77.00	73.00	26.50
対前年比		94.81%	36.30%
到達目標値	85.00	到達目標年度	平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

（平成19年度事業）

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>	B
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である（法律・政省令）	課題認識	改訂岡山県人権政策推進指針及び岡山県人権教育推進プラン等で述べられているとおり、教職員にとって人権についての正しい認識を持ち豊かな人権感覚を身に付けることは重要なことである。教職員の自主的な研修を補助する本事業は必要事業である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある		
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
行政活動	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	効率性評価 <A-E>	C
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
効率性の評価	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が妥当でない	学校における人権教育推進のため、本事業への補助は必要である。しかし、19年度は、研修会が台風のため不完全実施となるなど、やむを得ない事情により参加者数の減少となった。	
	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善に努めている		
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
職場	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている		
	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	有効性評価 <A-E>	C
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	課題認識	
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	一層の教育効果を得られるよう、実施形態・実施時期・参加対象等、補助対象団体に指導助言する必要がある。	
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

平成20年度の状況		説明	今後も、効果的な研修の在り方を模索し、研修の充実を図りながら継続して実施する。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 300	結果指標量	5
成果指標量	85%		

総合評価		評価区分 <A-E>	C
やむを得ない事情があるものの、中止の場合の代替措置等、改善を図る必要がある。また、学校現場における他の研修の必要性もことから、研修全体の整理を行う必要がある。			

平成21年度以降の方向性		説明	平成20年度で真正・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する		

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	実施事業に応じた補助金額の検討を行う。	平成21年度	補助事業の効率化を図ることができる。
有効性	他の事業との連携した研修会を実施する。	平成21年度	研修会の回数が減り、参加しやすくなる。